

「竹島の日」記念式典 竹島・北方領土返還要求運動県民大会

日 時 平成22年2月22日（月） 13:30～16:00

会 場 島根県民会館 中ホール （松江市殿町158）

主 催

島根県 ／ 島根県議会 ／ 竹島・北方領土返還要求運動島根県民会議

◇ 「竹島の日」記念式典 (13:30 ~ 14:20)

○ 主催者あいさつ

・ 島根県知事あいさつ

・ 竹島・北方領土返還要求運動島根県民会議会長あいさつ

○ 来賓あいさつ

○ 要望書手交

○ 感謝状の贈呈

○ 竹島領土権確立隠岐期成同盟会会長あいさつ

◇ 領土問題シンポジウム (14:30 ~ 16:00)

～竹島の日条例制定5周年を迎えて～

《パネリスト》

- 有村 治子 (参議院議員、比例(全国区)選出)
平成13年、19年参議院選挙当選、日本の領土を守るために行動する議員連盟会員。
平成17年の国会質問で文科大臣から「学習指導要領に竹島を日本の領土として明記すべき」との答弁を引き出すなど、直近の5年間で竹島に関する国会質問は全国会議員中で最も多い。
- 下條 正男 (拓殖大学国際学部教授)
竹島問題研究会(第1期、第2期)座長、Web竹島問題研究所所長
条例制定前から一貫して竹島領有権主張の学術的支柱として研究、運動両面で島根県などを指導する。
- 八幡 昭三 (隠岐の島町久見地区在住)
戦前から竹島に出漁していた五箇村(現在の隠岐の島町)久見地区に生まれ育つ。
父、叔父、兄などの竹島出漁の歴史を語り、竹島領土権の早期確立を訴え続ける。
- 常角 敏 (隠岐の島町立布施中学校教頭)
Web竹島問題研究所研究委員、第2期竹島問題研究会研究委員
隠岐の島町在住社会科教育者として、竹島学習を実践するとともに、県内の教育者への助言、指導を続けている。
- 梶谷 萬里子 (県土・竹島を守る会事務局長)
平成16年の会発足以来事務局長として、県内外1,000人以上を擁する会運営の中核として活動している。

《コーディネーター》

- 杉原 隆 (島根県竹島研究顧問)
竹島問題研究会(第1期、第2期)副座長、Web竹島問題研究所副所長
平成19年から竹島研究顧問として竹島問題の研究、講演活動を展開

